



医療情報学会 論文投稿システム 投稿ツール更新に伴うデータ差し替えについて

Version 1.0 (2009年8月12日)

目次

目次	2
1 投稿ツール更新に伴うデータ差し替え.....	3
2 旧ツールのデータ書き出し	3
書き出し	3
3 新ツールへのデータ移行	3
新ツールのダウンロード.....	3
ZIP ファイルの解凍	5
投稿ツールの起動	5
接続確認.....	6
論文データの読み込み	6

1 投稿ツール更新に伴うデータ差し替え

論文投稿の期間中に投稿ツールのバージョンアップがあった場合、古いバージョンの投稿ツール(旧ツール)で執筆中の論文データを新しいバージョンの投稿ツール(新ツール)に移し替える作業が必要となります。このマニュアルでは、旧ツールから新ツールにデータを差し替える作業の手順について説明します。

2 旧ツールのデータ書き出し

この章では、旧ツールから論文データを書き出す方法について説明します。

書き出し

旧ツールを起動し、ウィンドウ右下部にある「書き出し」ボタンをクリックします。すると、保存先のディレクトリとファイル名を選択するためのダイアログが表示されますので、保存先とファイル名を指定してください。「保存」ボタンをクリックすると現在の論文内容が ZIP ファイルに書き出されます。

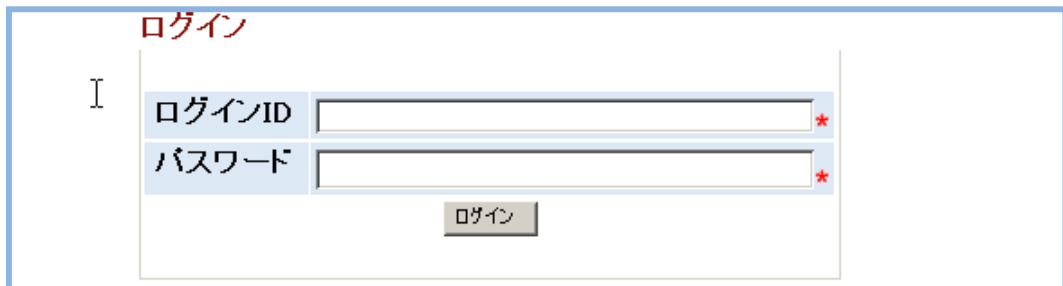


3 新ツールへのデータ移行

この章では、新ツールのダウンロードと、旧ツールから書き出した論文データを読み込む方法について説明します。

新ツールのダウンロード

一般演題登録時にお知らせしたユーザ ID とパスワードを用いて本システムにログインします。



ログイン

I

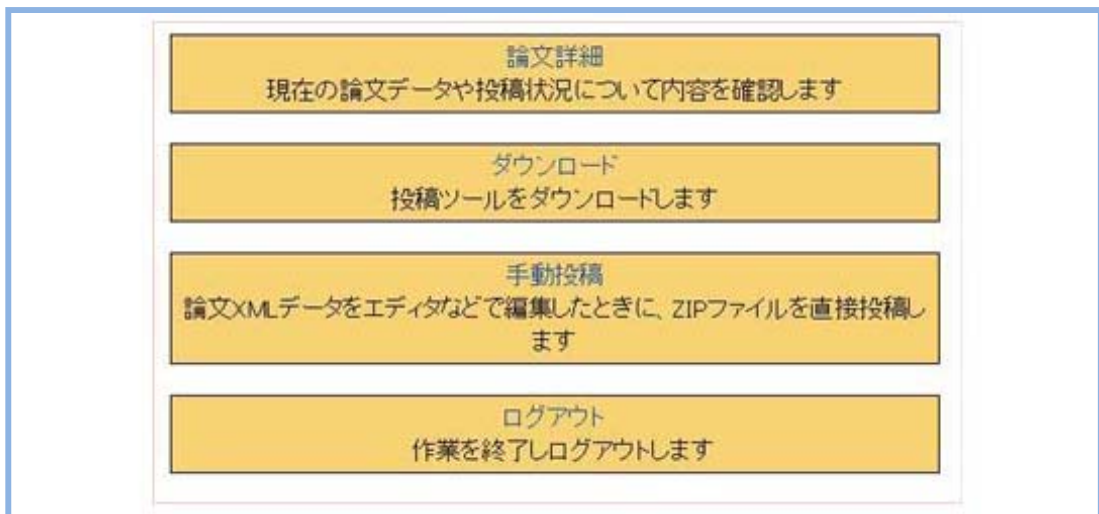
ログインID *

パスワード *

ログイン

ログイン ID とパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。ログインに失敗する場合は、ログイン ID とパスワードを再度確認して入力してください。

本システムにログインすると、メインメニューページが表示されます。



論文詳細
現在の論文データや投稿状況について内容を確認します

ダウンロード
投稿ツールをダウンロードします

手動投稿
論文XMLデータをエディタなどで編集したときに、ZIPファイルを直接投稿します

ログアウト
作業を終了しログアウトします

メインメニューからダウンロードをクリックすると、投稿ツールのダウンロードメニューが表示されます。



Windows専用投稿ツール
(JRE1.4以上が必用、サイズ約24MByte)
ダウンロード

Mac OS X 専用投稿ツール
(JRE1.4以上が必用、サイズ約24MByte)
ダウンロード

その他のJava実行環境用投稿ツール
(JRE1.4以上が必用、サイズ約24MByte)
ダウンロード

投稿ツールは本システムの論文投稿にのみご使用ください。
別の目的に使用される場合は編集委員会までご連絡ください。

お使いのコンピュータの OS(オペレーティングシステム)に応じて 3 種類の投稿ツールが用意されています。Windows(2000/XP/Vista)をお使いの方は Windows 専用投稿ツール、MacOS Xをお使いの方は MacOS X 専用投稿ツール、Linux などその他の OSをお使いの方はその他の Java 実行環境用投稿ツールのダウンロードリンクをクリックしてください。論文番号の後ろに「JAMIC.zip」と名前がついた ZIP ファイルがダウンロードされます。

ZIP ファイルの解凍

投稿ツールは、論文番号の後ろに「JAMIC.zip」と名前がついた ZIP ファイル(例 10000JAMIC.zip)としてダウンロードされます。はじめに ZIP ファイルを解凍します。ZIP ファイルを解凍するためのユーティリティソフトウェアは無償で多くのものが利用できます。また、Windows XP/Vista に搭載されている圧縮フォルダの機能を利用して解凍することも可能です。

ZIP ファイルを解凍すると、解凍先のディレクトリに以下のファイルが作成されます。

Windows 専用投稿ツールの場合

- ・JAMIC.exe
- ・「lib」ディレクトリ
- ・「license」ディレクトリ

MacOS X 専用投稿ツールの場合

- ・JAMIC.app
- ・「license」ディレクトリ

その他の Java 実行環境用投稿ツールの場合

- ・JAMIC.jar
- ・「lib」ディレクトリ
- ・「license」ディレクトリ

これらのファイルやディレクトリが正しく解凍されていることをご確認ください。

投稿ツールの起動

投稿ツール ZIP ファイルの解凍と Java 実行環境が正しい準備の後、投稿ツールを起動します。お使いの OS に応じて、以下の方法で投稿ツールを起動します。

Windows 専用投稿ツールの場合

JAMIC.exe をダブルクリックします。

MacOS X 専用投稿ツールの場合

JAMIC アイコンをダブルクリックします。

その他の Java 実行環境用投稿ツールの場合

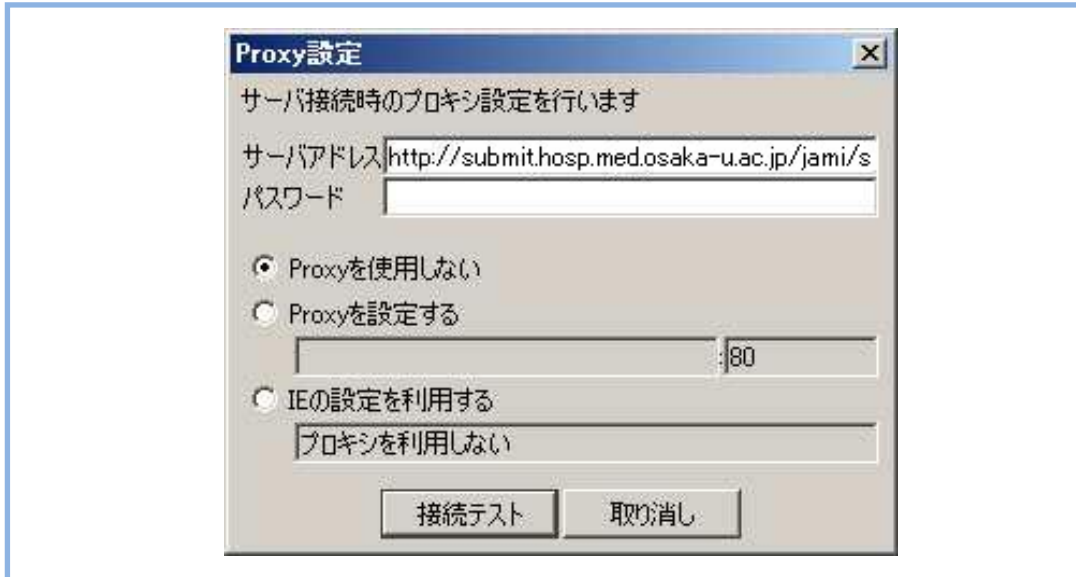
JAMIC.jar をダブルクリックします。

投稿ツールを起動すると以下の図のような起動ダイアログが表示されます。投稿ツールの内部的なセットアップが完了するまでしばらくの間ダイアログが表示されます。



接続確認

投稿ツールの初回起動時には、本システムに正しく接続できるかどうかを確認するための接続確認ダイアログが表示されます。



旧ツールと同じ情報を設定し、接続テストをクリックします。接続テストに成功すると以下の図のようなダイアログが表示されます。



接続テストに失敗する場合は設定項目を再度ご確認の上、接続テストを行ってください。

論文データの読み込み

ファイルメニューから「開く」を選択します。論文データファイルを選択するダイアログが表示されますので、旧ツールによって書き出した論文データの ZIP ファイルを選択してください。現在編集中的の論文内容が上書きされるという旨のメッセージが表示されますが、そのまま読み込みを続行します。

以上で旧ツールから新ツールへの論文データ移行が完了します。以降は、新ツールを使用して論文の執筆を行ってください。